

補助事業番号 20-112

補助事業名 平成 20 年度使用済プラスチックのリサイクルに関する技術開発等補助事業

補助事業者名 社団法人プラスチック処理促進協会

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

積層材料は食品の安全確保、長寿命化や容器の軽量化等、サステイナブル社会構築に大いに貢献しているが、混ざらない為これまで埋立・焼却処分しか出来なかった。食品等に触れる前の積層端材については再生原料として利用可能とする技術開発が望まれており、異種の樹脂を相溶化剤によって相溶化させる事で、積層樹脂フィルム端材のマテリアルリサイクルを可能とする技術開発に取り組むこととした。

### (2) 実施内容

ア 平成 20 年度使用済プラスチックのリサイクルに関する技術開発

[http://www2.pwmi.or.jp/siryo/report/report\\_index.htm](http://www2.pwmi.or.jp/siryo/report/report_index.htm)

積層樹脂フィルム端材のマテリアルリサイクルを可能とする事を目標に、工程を 1 工程省略し破砕品をペレットの経由無しにダイレクトにシート成形する相溶化技術開発に取り組んだ。目ヤニ発生等課題は残ったものの PE 主体の PA/PET 系積層品で目標通りの安定したシートを成形可能とするプロセスを構築する事が出来た。

## 2. 予想される事業実施効果

工程が省略された価格競争力を持つ技術である為、産廃業界や再生処理業界が本技術を導入し、廃積層樹脂フィルムの再生利用が普及する事が期待される。

## 3. 本事業により作成した印刷物等

平成 20 年度使用済プラスチックのリサイクルに関する技術開発等補助事業報告書

## 4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：社団法人プラスチック処理促進協会（プラスチックショリソクシンキョウカイ）

住所：104-0033

東京都中央区新川 1-4-1 住友六甲ビル

代表者： 会長 藤吉 建二（フジヨシ ケンジ）

担当部署：技術開発部（ギジュツカイハツブ）

担当者名：技術開発部 部長 山脇 隆（ヤマワキ タカシ）

電話番号：03-3297-7511

FAX：03-3297-7501

E-mail：[yamawaki@pwmi.or.jp](mailto:yamawaki@pwmi.or.jp)

URL：<http://www.pwmi.or.jp/>